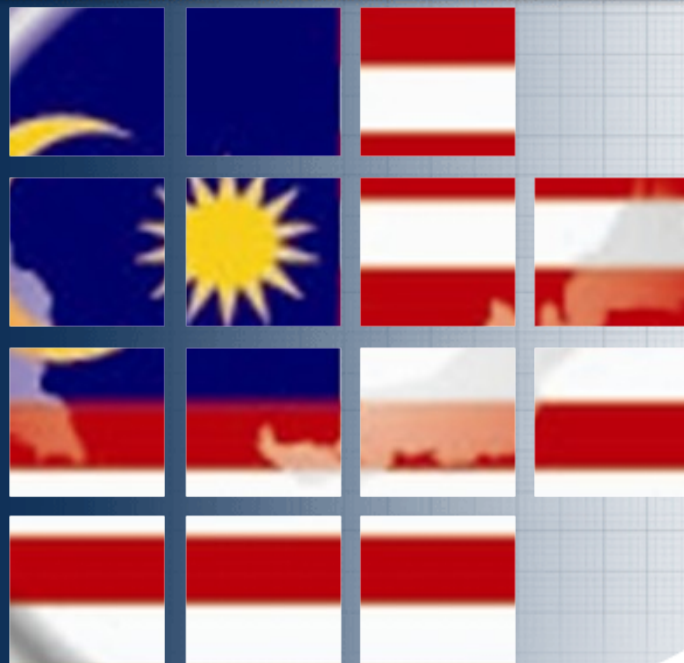


マレーシアの車両盗難と 自動車保険



組織的犯罪グループによる盗難、新しい法規制の導入、保険の規制緩和により複雑かつ変化するマレーシア市場...

マレーシアの車両盗難リスクは世界で最も高く、米国や英国よりも盗難被害に遭う確率が高くなっています。しかも同国は、2000年以降に車両盗難が継続的に増加している数少ない国の一つでもあります。

マレーシアの保険業界は国によって厳密に管理されていますが、今後はイモビライザの義務化などの変化が盛込まれ、保険会社、自動車メーカーおよび消費者にとっては車両の防盜性がより重要な検討項目になると考えられます。

SBDでは、アジアの中でも重要なこの市場を2007年より追加調査を行っており、本書「マレーシアの車両盗難と自動車保険」(SBD/SEC/2300)では同国の盗難問題、保険市場および最新の法規制について動向と分析を行っています。



本書では以下のような内容を取り上げています。

- イモビライザに対する保険および法規要件について
- マレーシアにおける盗難事情、および政府と警察の対抗措置
- 自動車保険料の設定の概要とその制約について
- 消費者ニーズに適した防盜機能装備

詳細に関するお問い合わせは、下記にて承っております。

担当：杉木昭郎

e-mail : asugiki@sbdjapan.co.jp

tel : 052-253-6202



▶▶ イモビライザ装着を義務付ける新しい法規制の導入

2009年にマレーシアでの車両盗難件数は2001年以降はじめて減少に転じました。特にオートバイ盗難の急増により全体の盗難件数は増加していましたが、警察当局による組織的犯罪グループの取締り活動やマスコミ報道による車両盗難への社会意識の向上によって長期的増加傾向に変化をもたらすこととなりました。

しかしこれでマレーシアの車両盗難問題が解決されたわけではありません。2009年には盗難車両の回収率は10%を割り込み、この5年間で初めて保険請求の平均金額も増加しました。これらの背景には部品転売もしくは国外での車両再販を目的とした価値が高い車を狙った金銭目的の盗難の増加が考えられます。警察の報告によると組織的犯罪グループは、高級な外国ブランド車の防盜機能を電子的盗難手法やハイテク手法を用いて解除し、陸路や航路で隣国に輸出しているケースが目立つとの事です。

マレーシアでの車両盗難件数および盗難率



マレーシアの自動車保険は現在、自動車保険協定制度によって管理され、保険会社がイモビライザ、アラーム、SVT(盗難車両追跡システム)等の防盜機能装備によるインセンティブの提供は禁止されています。業界関係者の多くは保険料制度の規制緩和が必要な時期であることを認識していますが、その内容について同意には至っていません。そのため、車両防盜性が保険評価項目の1つに組み込まれるまでには少なくとも2年はかかると見られます。

全体的な防盜機能の装着率を高め車両盗難率の減少を継続させるため、マレーシア道路交通局は全ての新車にイモビライザシステム搭載を義務付ける新たな法規制を導入しました。イモビライザ搭載義務化の導入は車両盗難減少に大きく貢献することが導入国の結果で明らかになっています。しかし近年、窃盗犯の多くは本法規制で義務付けられている初歩的なイモビライザシステムを解除する手口を既に手の内に入れています。

窃盗手口の多様化、新法規制の導入、保険業界の規制緩和等によりマレーシア市場は複雑で常に変化しています。マスコミ報道や社会意識の高まりからも車両盗難は今後変化を遂げていくことが予想されますが、全体的な車両盗難率減少を維持する為には最新の盗難手法に向けた対策が必要です。

»» ...know what tomorrow brings

目次

1. 要旨

- 1.1 はじめに
- 1.2 主な結論
- 1.3 本書の概要

2. 市場分析

- 2.1 市場の概要
- 2.2 盗難状況の概要
- 2.3 盗難分析
- 2.4 盗難削減の取り組み

3. 保険状況

- 3.1 自動車保険の概要
- 3.2 自動車保険市場の改革
- 3.3 防盜要件
- 3.4 防盜機能装備に対する優遇措置

4. 法的状況

- 4.1 政府の IC プレート計画

図表一覧

- 図 1. マレーシアの地図
- 図 2. マレーシアにおける新車販売台数 (2000年-2014年)
- 図 3. 自動車メーカーの市場シェア (2009年と2005年の比較)
- 図 4. 車両盗難台数および盗難率
- 図 5. 乗用車の盗難台数
- 表 6. 盗難被害の多い車種
- 図 7. PIAM の「Keep Thieves Out」ポスター
- 表 8. 自動車保険上位 10 社 (2009年)
- 表 9. マレーシアの保険要件の要約
- 表 10. マレーシアのロックシステム要件
- 表 11. マレーシアの不正使用防止装置要件
- 表 12. マレーシアのアラームシステム要件
- 表 13. マレーシアのイモビライザシステム要件
- 表 14. マレーシアにおける防盜システム装備に対する優遇措置

PIAM の「keep Thieves Out」ポスター



SBD の基本理念

自動車セキュリティ分野、テレマティクス・ITS 分野、ならびにコスト・オブ・オーナーシップ向上活動分野において最先端の製品開発を深い知識と確かな情報で支援する。

...本書の著者について



デイビッド・グリーン：自動車セキュリティ スペシャリスト

カーディフ大学機会工学科卒。これまで車両防盜性と車両所有コストに関する数多くのプロジェクトに携わり、現在は自動車メーカー1社の専任となって英国の保険グループ格付プロセスに関する業務を担当している。また、グローバルな保険・防盜用件に冠する最新情報の調査にも従事。専門はスマートキー技術であり、同分野のレポートを多数手掛けている。

本書のご購入形態

※下記は税抜価格です

レポート名	日本語版	日本語版	英語版	英語版
	製本+PDF	製本のみ	製本+PDF	製本のみ
マレーシアの車両盗難と自動車保険 (SBD/SEC/2300)	¥ 405,000	¥ 319,000	¥ 355,000	¥ 269,000

SBD ジャパン

担当：杉木 昭郎

Eメール：asugiki@sbdjapan.co.jp

Tel：052 253 6202

関連サービス



SBD 自動車セキュリティ技術サポート

世界の市場や要件の変化に的確に対応するには、継続的な調査研究、各関連機関との緊密な連携、および車両盗難の傾向とセキュリティシステム開発における技術動向についての十分な理解が必要です。これには相当の時間と費用がかかりますが、SBD の技術サポートをご利用いただくことで、コストを最小限に抑えながら最適な成果が得られます。



SBD 自動車セキュリティ技術サポートは、下記の各種サービスからお客様のニーズに応じてフレキシブルにご利用いただけます。

- 対象となる市場についての最新盗難状況をまとめたステータスレポート
- お問い合わせに応じアドバイスを提供する技術サポートホットライン
- 保険要件、盗難傾向、最新窃盗手法についてのミーティング
- 設計を最適化し、現行・将来への各種要件に確実に準拠するためのオンサイト設計サポート

関連レポート



世界各国の自動車盗難および保険要件に関する調査レポート各種

SBDでは、世界各国における市場ニーズ、保険要件、自動車盗難傾向を継続的に調査し、各種レポートを発行しております。レポートでは、準拠すべき市場要件について詳細に解説し、自動車の盗難リスクを低減させるためのアドバイスを行っております。



調査対象国：

- オーストラリア/ニュージーランド
- ベルギー
- ブラジル
- 中国
- 欧州
- インド
- 日本
- マレーシア
- 北米 (米国およびカナダ)
- ロシア
- スウェーデン
- 英国



今世紀の車両犯罪と電子的盗難手法による影響 (SBD/SEC/2196)

本書は、世界各国における 1990 年代意向の盗難傾向をまとめたレポートです。インターネット上での情報の氾濫や、法規制の改正、世界的景気後退などの影響を分析し、自動車犯罪の実態と今後の動向について解説しています。